

【卒業の認定に関する方針】

卒業認定の方針は、教員会議の中で審議し、適宜見直しを行っている。

その方針を元に、毎年2月に単位認定会議を実施。
単位認定会議において学校長が卒業認定を行う。

卒業延期者においては、卒業に必要な不足単位を取得するための補習・試験を実施し、再度認定会議を開催し卒業の認定を行う。

卒業認定の方針は、学生便覧に記載し、入学当初のオリエンテーションで学生に公表を行う。